

平成 30 年 6 月 13 日

各 位

会社名 株式会社 原 弘 産  
代表者名 代表取締役社長 岡 本 貴 文  
(コード番号 8894 東証第 2 部)  
問い合わせ先 取 締 役 津 野 浩 志  
電話番号 0 8 3 - 2 2 9 - 8 8 9 4

### 第 2 四半期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 12 月 13 日に公表した平成 30 年 10 月期第 2 四半期累計期間(平成 29 年 11 月 1 日～平成 30 年 4 月 30 日)の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1．平成 30 年 10 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想数値との差異（平成 29 年 11 月 1 日～平成 30 年 4 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	465	12	3	1	0.01
今回修正予想（B）	456	24	13	13	0.18
増減額（B - A）	9	12	10	12	
増減率（％）	1.9	100.0%	333.3%		
（参考）前期第 2 四半期実績 （平成 29 年 10 月期第 2 四半期）	394	2	11	15	0.21

平成 29 年 5 月 26 日開催の第 31 回定時株主総会決議により、決算期末を 2 月 28 日から 10 月 31 日に変更しました。従って、前期第 2 四半期実績（平成 29 年 3 月 1 日から平成 29 年 8 月 31 日）と今期第四半期実績（平成 29 年 11 月 1 日から平成 30 年 4 月 30 日）で対象期間が異なっております。

#### 2．修正の理由

売上高は、計画を下回ることとなりました。主な要因ですが、不動産賃貸管理事業において、斡旋、管理の両面で堅調に推移し計画を上回ったものの、売上計上を予定していた建売 1 戸の販売が下半期になったことから計画を下回りました。

営業利益は、マンスリーステイを含めた収益物件の稼働率が好調だったことにより家賃収入が増収、利益率改善に貢献しました。また、自社物件の修繕が予算以下に抑えられたこと等から賃

貸事業原価が圧縮したことにより計画を上回りました。

経常利益、当期純利益は営業利益が計画を上回ったことを背景にそれぞれが計画を上回りました。

### 3. その他

第2四半期累計期間時点において期末までの事業計画（利益）を達成するに至っておりますが、第3四半期以降に計上を予定している建売2戸の工事に遅れが生じる等の不確定な要素があることから、業績予想を修正せず据え置いております。なお、業績予想を見直す必要が生じた時は、速やかに開示する予定です。

以 上